

冒険心が飛翔する“100人の戯空間”
ウイング フィールド
 〒542-0083 大阪市中央区東心斎橋2-1-27 周防町ウイングス6F
 TEL(06)6211-8427 FAX(06)6211-6312
 ウイングフィールド公式サイト URL <http://www.wing-f.co.jp>

11/2(木) 7:30 ウイングフィールド提携公演
 3(金・祝) 2:00 作/横山拓也 演出/上田一軒
 7:00 「**ハイブリッドが飛ぶのを**」
 4(土) 2:00 出演/iaku
 7:00 料金/一般前売 3,300円 一般当日 3,500円
 5(日) 2:00 U-22 2,000円 (前売当日共)
 6(月) 2:00 高校生以下 500円 (要予約/枚数限定)

旅劇

ウイングフィールド提携公演
 10(金) 7:30 脚本/浦部喜行(浪花グランドロマン) 中村賢司(空の驛舎) 橋本匡市(万博設計)
 11(土) 3:00 構成・演出/あみゅーず・とらいあんぐる
 7:00 「**女と男のしゃば・ダバ・だあ スタンド by ミー**」
 12(日) 11:00 出演/あみゅーず・とらいあんぐる
 3:00 料金/前売 2,800円 当日 3,000円 U22 (22歳以下) 2,000円
 ペア券 5,000円 (予約のみ)

常劇

ウイングフィールド協力公演
 18(土) 11:00 作・演出/小山都市雄
 3:00 「**sayonara**」
 7:00 出演/べろべろガンキウウ女
 19(日) 1:00
 4:00 料金/一般前売 2,500円 一般当日 3,000円
 他各種割引有り 詳細は劇団ホームページをご確認ください。
<http://beroberoys.wixsite.com/berogan>

ウイングフィールド提携公演
 深津演劇祭～深津篤史コレクション舞台編～参加
 作/深津篤史 演出/キタモトマサヤ
 23(木・祝) 7:30
 24(金) 3:00 ☆ 「**のたり、のたり、**」
 7:30 出演/遊劇体
 25(土) 3:00 ☆ アフタートーク有り
 26(日) 11:00 24日(金) 3:00 あごうさとし氏(劇作家・演出家)
 3:00 25日(土) 3:00 高橋恵氏(劇作家・演出家/虚空旅団)
 料金/一般前売 2,800円 一般当日 3,000円
 学生 2,000円 (前売・当日共 要学生証)

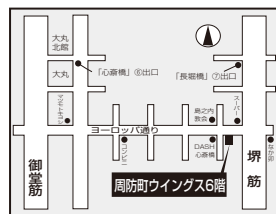
@ichigekiya をよろしく

大熊隆太郎

壱劇屋は Twitter をよく使っている。とりあえず何かにつけて呟いている。公演情報や稽古場での面白いこと。動画の紹介やグッズの紹介など、なんでもかんでも Twitter を利用する。特に壱劇屋のなかで勝手に名物にしているのがエゴサーチ&リツイートである。「壱劇屋」という文字が入っている Tweet はほぼ無差別にリツイートするという行為で、公演後は大量の感想 Tweet があるので壱劇屋アカウントをフォローしている人はタイムラインが埋め尽くされたりするようである。これが本当に鬱陶しいはずである。それが証拠に壱劇屋のアカウントは、その稼働率の割合に反してフォロー数がそんなに多くない。本末転倒な気もするが、考えようによってはこの鬱陶しさに耐えてフォローしている人が多いはずなので、フォロワー中にちゃんと呟きを見てくれている人の割合がとて多いはずである。たまに感想をリツイートするのは止したほうがいいよ、というアドバイスをいただく。Twitter にはリツイート非表示とかミュートとかの機能があるのだが、そこまで使いこなせないのも分かるし、観てない上に興味もない舞台の感想 Tweet が流れてきてうんざりする気持ちもわかる。Together でまとめてほしいというのわかる。だが、そういう、うんざりしてしまう人を切り捨てても、エゴサーチ&リツイートはする価値のある行為だと思っている。無料で発信できるツールなのに使わない手はないし、発信できる手軽さや気楽さは忙しい演劇

ライフにぴったりな気がする。壱劇屋は Facebook や Blog、Instagram の稼働率は Twitter に比べるととても少ない。これは Twitter に比べて壱劇屋が大事(おおごと)に捉えずにしているからである。Blog や Facebook で長文を書いている時間があるのなら、その時間でメールの返信したり、関係各所に連絡したり、小道具作業や衣装作業をやれよという負目付き纏い、結局短時間で情報を世に出せる Twitter へ依存するのである。

もう一つ。壱劇屋は劇団員が全員個人アカウントを持っており、思い思いに呟いたり宣伝したりしている。で、公演直前なんかは沢山作品について呟いたりしていて主率的には宣伝面でもかなり嬉しく思っている。ただ、お前自分が人気もなかなかと勘違いしとらんか?みたいな呟きや、自分の大変さをアピールした呟きや、自分もって頑張らないといけないんで応援よろしくっす、みたいな香ばしい呟きも多くなってくる。やはり演劇には人を感ずす何かがあるんだろう。Twitter にまで侵食してくるのである。ただ、それでオケである。どんなものでも発信しないよりはまし、というやつである。どんどん思いのたけを呟けばよいのである。香ばしさを恥ずかしくなってきたら、それを考慮して発信すればよいのである。公演という売りものを宣伝するにも予算の無い小劇場では無料 SNS に頼るしかないのである。賢く付き合いたいが、考えすぎて発信が無くなるのは良しとしない。気軽にエゴサーチ&リツイート。なりふり構わず香ばしい宣伝。Twitter という無料で気軽なツールを、気楽に使って発信すればよいのである。できることからコツコツと、西川きよしなのである。そう。壱劇屋は西川きよしなのである。(壱劇屋 代表)



次代を担う表現活動を、微力ながら支援します。
 す ぉ う ま ち
周防町ウイングス